

高齢者叙勲を受章
 高齢者叙勲を2名の方が受章されました。受章されたのは、横尾弘幸さん(草木)と長谷川誠さん(小島)で、旭日章を受章されました。2名の方は永年にわたり地方自治発展に貢献され、その功績を認められたものです。



長谷川誠さん



横尾弘幸さん

人権擁護委員が再任されました
 人権擁護委員として活躍されている小林伸平さん(福永)と佐々井圭子さん(永野)の2名の方が、10月1日付けで法務大臣から人権擁護委員を委嘱され、再任されました。人権擁護委員は、国民の基本的な人権が侵犯されることのないように監視し、もしこれが侵犯された場合には、その救済のためにすみやかに適切な処置をとるとともに、常に自由人権思想の普及高揚に努めることを使命としています。任期は3年。担当はお二人とも神石地区です。どうぞよろしく願います。



小林伸平さん



佐々井圭子さん

「地域医療講演会」を開催

9月19日(土)、時安の三和の森リゾート&カンファレンスセンターで、神石高原町と社会医療法人社団陽正会(寺岡記念病院)の主催による「地域医療講演会」に、近隣の医療関係者や町民の方約160名の参加をいただき、盛大に開催しました。



河野広島大学医学部長

講演会では、広島大学医学部長分子内科学教授河野修興先生が「医療崩壊の現状と展望」と題し、医療崩壊や医師不足の現状、医師が集まる地域づくりを住民の力で築いていくことの必要性等、これからの中山間地域の医療の展望について基調講演をいただきました。

また、黒瀬康平(黒瀬クリニック院長)先生を座長に討論が行われ、牧野町長から町立病院の役割や医師不足の現状について、伊藤府中市長から住民、医療関係者、行政を結ぶ協力体制の必要性など中山間地域が抱える医療問題等について提起がありました。

参加者からも地域医療を支え守るため、多くの意見や貴重な提言などをいただき活発な意見交換の場となりました。

医療再生の課題は非常に重く、今後も課題克服に向け継続した取り組みが必要です。皆さんの力で町立病院を盛り立てていきましょう。



町立病院からのお知らせ

おめでとう100歳!

9月15日(火)、町立病院3階病棟で今年満100歳の方3人の敬老会を開催しました。

この日、3人ともお化粧をして、とても100歳には見えないくらいにお洒落をしました。

この日のためにささやかではありましたが栄養士がおやつを準備、院長からの花束贈呈、理学療法士による若返り体操、事務方のポスター作り、病棟スタッフの会場作りとみんなが協力し、新生町立病院ならではの敬老会になったのではないかと思います。



清掃ボランティア活動

9月5日(土)早朝、小島地区老人クラブの皆さん31名と病院職員で病院周辺の草取りや剪定を行いました。

1時間半の作業で軽トラック2台分の草などが集まり、病院の玄関や駐車場・宿舍のあたりまで見違えるほどきれいになりました。

大変暑い日でしたが、ご協力を頂きました皆さん、本当にありがとうございました。



まめくらぶ学習会「高血圧についてのお話」

9月29日(火)、まめくらぶ学習会に約50名が参加されました。

服部医師から高血圧の正しい知識と自宅での血圧管理の大切さについてお話があり、渡辺管理栄養士からは「減塩味噌汁」を試食しながら減塩食のポイントなどの指導がありました。



ご長寿おめでとうございます
 今年も各地区で敬老会・老人福祉大会が開催されました。町内の100歳以上の方は21人で、今年度中に100歳になる(明治42年4月1日から明治43年3月31日までの間に生まれた方)9名の方へ、内閣総理大臣からお祝い状と銀杯が贈られました。



一面緑のグラウンドでサッカーしたよ



9月29日、三和小学校でサンフレッチェ広島による「子どもの動きづくり教室」が保護者も参加し開催されました。動きの基本やボールを使っている指導を直接していただきました。昨年、児童が植えた芝生も地域の方や保護者の協力でグラウンドの全面を覆いました。鮮やかな緑のジュニアの上でボールを追う子どもたちのひたむきな大きな歓声が響いていました。

